

# フォーラム実行委員会報告

学園祭協賛行事のひとつとして、学園祭期間中の11月2日（月）に図書館の第2閲覧室で「フォーラム 学生と図書館 はんなり、着物文化を世界に発信」というテーマで図書館フォーラムを開催しました。

今回は、まず最初に本学の『京都文化論』の特別講師である坪倉澄子先生の基調講演があり、その後留学生別科を含む6組の学生達の発表がありました。会場には学生、教職員、一般の方々約50名が集まりました。



最初の基調講演「はんなり、着物文化を世界に発信」では、着物に関する基本的な事、着物の裁断や種類からリサイクル・リフォームに至るまでを大変丁寧に説明して頂きました。実際に反物や着物を講演中に会場で見せられましたので、着物がどのように裁断されているかやどんな種類の着物やリフォームがあるのかがよく分かりました。「着物文化を知ることによって、着物や日本文化の素晴らしさをもう一度再確認して下さい。」と最後にお話しされた事が大変印象に残りました。着物文化を世界に発信するには、私達がきちんとその素晴らしさを認識しなければ、世界に発信させる事が出来ないという事を改めて考えさせられました。

この基調講演の後に学生さんが、日頃行っている着付けのお稽古や、茶道部や華道部などの部活動を通して得た知識や経験をもとに、着物



と京都の年中行事との関わりや着物を扱っている様々なお店の情報、そして茶道では、茶の湯での着物の装い、華道では、和服を着た女性の佇まいを花に例える表現などについてパワーポイントを使って和やかに発表しました。

また留学生別科の学生さんは、着物がどれだけ魅力的なものなのかを、友達の意見を聞いてまとめた結果や、自分の国の民族衣装と着物を比較検討して、どのような所が違うか、またどのような所に着物は、魅力があるかなどについての発表がありました。



当日会場には講演者や発表者を含め、着物に身を包んだ方が参加していたので、フォーラムのテーマ通りはんなりした雰囲気終始包まれていました。

今後も聞きに来られる方に満足していただけるフォーラムができるように企画、検討をして参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

委員長 栄 咲子